

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 540701 公共下水道事業	主管課名	都市整備課							
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境	課長名	野々山 久照						
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	下水道など汚水処理の普及								
	(1)事業の概要										
	事業期間	昭和62年度から平成37年度完了（予定）			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)						
	事業概要	全体計画整備面積 A=1,212ha									
	事業箇所	計画人口	N=52,710人								
		事業箇所	三好西部地区、三好中部地区、福谷地区、下り松地区、笠松地区、筋生(舟ヶ峪)地区、打越地区、森菅、福田地区、上砂後地区(H25完了)、三好丘地区(H25完了)、平池(H22完了)・水洗・半野木地区								
	雨水排水 耐震対策 雨水ポンプ場	平成22年度着手 平成25年度事業認可取得			その指標						
(25年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)	測量業務委託	実施設計業務委託	工事費積算	工事発注	現場監督	完了検査	支払い業務				
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	平成24年度から、三好西部地区公共下水道事業(540702)を統合する。								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
下水道利用可能区域	その指標	名称			単位						
		下水道整備済面積			HA						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
下水道へ接続してもらう 利用可能区域を拡大する	その指標	名称			単位						
		下水道整備率			%						
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
下水道への接続	その指標	名称			単位						
		下水道普及率			%						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の 活動指標		HA	3	46	11	9	9	3			
(6)の 対象指標		HA	857	903	914	923	932	935			
(7)の 成果指標		%	71	75	75	76	77	77			
(8)の結果の 成果指標		%	76	77	78	78	78	79			
(10)予算費目		会計	03 下水道事業特別会計			款	01	項	01	目	03
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	133,946	197,311	205,555	497,600	752,100	600,300			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	8,300	27,600	39,900	99,000	149,000	111,000			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	66,100	109,400	117,100	194,200	392,800	342,600			
	その他	千円	9,177	5,670	13,600	3,500	3,000	3,000			
	一般財源	千円	50,369	54,641	34,955	200,900	207,300	143,700			
人件費 B		千円	16,877	16,608	16,608	16,608	16,608	16,608			
正職員従事時間×人数		時間×人	1,120 × 4	896 × 5	896 × 5	896 × 5	896 × 5	896 × 5			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円		922							
トータルコストA+B+C		千円	150,823	214,841	222,163	514,208	768,708	616,908			
単位あたりコスト		千円/ HA	176	238	243	557	825	660			
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540701	公共下水道事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和三十二年 度 から			既存の工業占用区域の下水道普及と負担金賦課。 整備率の向上に反して、下水道普及率（個々の家庭の下水道接続）が遅れている。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
住宅宅地開発や事業所からの悪水により、河川及び公共水域の環境が損なわれるのを防ぐ為。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	自治事務	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					根拠法令	下水道法・都市計画法
					この事務を行う根拠又は理由	公共下水道事業認可
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	結びつく		理由	内容	
		結びつかない	→			
		できる	→ 拡大	内容		
	できない	→ 縮小				
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる	→ 追加	理由又は内容	内容	
		できない	→ 絞込み			
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	理由又は内容	内容		
		多少影響がある			理由又は内容	
		影響はない				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	理由又は内容	積極的な事業投資により整備率をさらに向上させ、下水道への接続機会を増加させる。			
	できない					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	庁内事業	類似事業名	農業集落排水事業・コミュニティプラント事業		
	ない	庁外事業			類似事業との再編の可能性	ある → 内容
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある	理由又は内容	内容			
	ない					
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある	理由又は内容	内容			
	ない					
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	理由又は内容	内容			
	ない			現状で適正		
公平性		検討が必要	内容			
		受益者がいない				

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	下水道整備推進の方向で生活住環境の向上と、公共用水域の水質汚濁防止に努める。 接続率を向上させることが最大の効果と考え、広報やホームページ、個別訪問などによる早期下水道接続のための啓発を継続する。					